

各位



但馬 ハチ高原  
「ねむの木山荘」から 春のお便り

皆様 お変わりなくお過ごしでしょうか、「ねむの木山荘」から お便り致します。

2013/14年の冬・スキーシーズンは勝手ながら、これまでの長年のスタイルを変更して、例会的な「山荘を開く日」の設定は断念し、ご都合に合わせた自炊方式によるご利用をお願いしました。

幸い、橋本昭さんの長期スキー滞在が有りましたので、これを利用してのお出掛けをお奨めました。その結果、”お一人でブラリと……”や”2～3人の友人とご一緒に……”また”ご夫婦で仲良く……”と云う気楽で楽しいご利用が有りました。おかげで、「ねむの木山荘」は例年とは一味違った賑わいを見ました。

一方、その陰では小屋番役の橋本昭さんには大変ご苦勞を掛けた事と思います。しかしご本人からまだ何らその苦情を聞いておりませんので、ご利用下さいました皆様方にはご安心下さる様お伝え致します。

出来れば、これから先もこの方式……「ねぎと鴨と一本提げて……」のスタイルで行きたいものと思います。

さて、春のお便りが遅くなりましたが、ハチ高原は山菜のシーズンに入っています。こちらもこれまでの例会的な「山菜狩りの日」の設定は見送る事に致します。

しかし5月の中旬に神戸大学の氷の山「千本杉小屋」の改修が行われます。山岳部員やOBの方々が荷揚げ等の勤勞奉仕に出向かれるようです。

その間の休養や入浴等の「場」として次の期間は「ねむの木山荘」が利用出来る様にしておきます。

**期間 5月18日(日)～20日(火) 3日間**

この機会を利用して、皆様も例年の様な「山菜狩り」を楽しまれる様にお奨め致します。冬と同様に「ねぎ、鴨に一本添えて……」の方式ですが、ご希望有ればたかだ宛ご連絡下さい。一泊利用でも二泊でも結構です。

なお、今回神戸大学名誉教授 杉田英昭先生(海事科学部)の新著「パワー エンジニアリング」上下2刊を入手して、山荘の書棚に備え置きました。文系の方には少々ナンギな内容かも知れませんが、昨今問題の多い原子力はじめエネルギー関係を考える上で、文系、理系を問わず一読をお奨めする内容です。

山荘にはこの他貴重な山岳図書や写真集を書架に備えています。お酒を飲み明かすのも結構ですが、読書で山荘の一夜を明かすのも結構かと思えます。読み切れない時には貸し出しも致します。たかだ宛お申し出下さい。

皆様のご来荘をわらび、すずの子、たら、うど 等々とお待ちしています。

2014.05.04

但馬ハチ高原

「ねむの木山荘」の ガン・マン

たかだ まこと

ケイタイ 090-1895-9731



イラスト 橋本 昭 氏